

専門家向け

治療と仕事の両立支援セミナー

医療技術の進歩により、かつて「不治の病」とされていた病気も「長く付き合う病気」に変わり、治療をしながら社会生活をおくることができる時代になりつつあります。

治療と仕事の両立が社会的課題として重要になっている昨今において、医療従事者、社会保険労務士及び行政がそれぞれの職能を発揮しながら患者支援をするため、お互いの立場を理解し、連携の強化を図ることを目的にセミナーを開催します。

第1部 13:45～

講演「治療と仕事の両立支援」

獨協医科大学医学部公衆衛生学講座 非常勤講師
遠藤 源樹 先生

【プロフィール】

産業医科大学医学部を卒業後、東京女子医科大学公衆衛生学助教、順天堂大学公衆衛生学准教授として、厚生省研究班「がん患者の就労継続及び職場復帰に資する研究」等の研究代表、人事院健康専門委員、東京都がん対策協議会委員を務めるなど、治療と就労の両立支援の分野で研究や社会貢献活動に尽力

第2部 15:00～

パネルディスカッション

<パネリスト>

獨協医科大学 遠藤 源樹 氏

那須赤十字病院 水野 恵美 氏

自治医科大学附属病院 大枝 優美 氏

栃木県社会保険労務士会 田邊 勇輝 氏

栃木産業保健総合支援センター 高橋 由紀子 氏

令和7(2025)年

10月18日 土

13:30～16:00

栃木県庁東館4階講堂

(宇都宮市塙田1-1-20)

定員120名 入場無料(要申込)

お申込み・お問い合わせ先

栃木県健康増進課
がん・生活習慣病担当

TEL:028-623-3096

MAIL:kenko-zoshin@pref.tochigi.lg.jp



申込締切

10月8日 水

主催 栃木県社会保険労務士会 栃木県

協賛 栃木労働局 (独)労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター